

# 資源循環型社会をめざして

小牧岩倉エコルセンターでは、小牧市、岩倉市より集められたごみを、様々な方法でリサイクルしています。  
 燃やすごみは、ごみ溶融施設において、溶融処理を行うことで、スラグ、メタルという  
 再利用可能な物質に生まれ変わります。  
 更に処理過程で発生した熱を利用して、温水プールと老人福祉センターへの余熱供給やごみ発電を行っています。  
 破碎ごみは、ごみ破碎施設において破碎、選別を行い、鉄類、アルミ類を回収しリサイクルしています。  
 これらのリサイクルを組み合わせることにより、環境に優しい  
 ごみ処理をめざしています。



## ごあいさつ

小牧市と岩倉市の2市で構成する小牧岩倉衛生組合では、市民の皆様の快適で衛生的な生活を守り、日々排出されるごみを安全かつ安定的に処理するため、4年の歳月をかけ「小牧岩倉エコルセンター」を完成することができました。

本施設では、ごみを燃やすのではなく、溶かして処理するシャフト炉式ガス化溶融炉を採用し、ごみ溶融熱を利用して発電を行い、余熱を温水プールや老人福祉センターに供給しております。また、溶融物はスラグ、メタルとして再資源化を行い、資源循環型社会の形成を目指しております。

今後は、この施設の管理運営に万全を期し、一層美しく住みよい町づくりを志し、地球に優しい環境確保に努めてまいります。

最後になりますが、「小牧岩倉エコルセンター」の建設にあたりまして、深いご理解とご協力を賜りました地元の皆様をはじめ、関係各位に心より感謝とお礼を申し上げます。

平成27年3月

小牧岩倉衛生組合

### 施設概要

名称	小牧岩倉エコルセンター
所在地	小牧市大字野口2881番地9
建設工期	着工 平成23年9月～竣工 平成27年3月
敷地面積	35,600m <sup>2</sup>
延床面積	
ごみ溶融施設	8,124m <sup>2</sup>
ごみ破碎施設	2,012m <sup>2</sup>
管理棟	1,129m <sup>2</sup>

### ごみ溶融施設

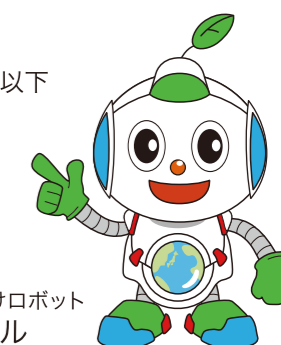
施設規模	197t/日(98.5t/日×2炉)
受入供給設備	ピット&クレーン方式 ごみピット容量:7,139m <sup>3</sup>
燃焼溶融設備	シャフト炉式ガス化溶融炉
燃焼ガス冷却設備	自然循環式廃熱ボイラ
排ガス処理設備	消石灰吹込、活性炭吹込、 ろ過式集じん器、アンモニア吹込、 触媒反応 煙突高さ:地上75m
余熱利用設備	蒸気タービン発電(4,270kW)

### ごみ破碎施設

施設規模	処理能力:27t/5h
受入供給設備	ピット&クレーン方式 粗大・破碎ごみピット容量:827m <sup>3</sup>
破碎設備	低速破碎機、高速破碎機
選別設備	破碎物磁選機、アルミ選別機
再生設備	鉄類・アルミ類圧縮機
搬出設備	圧縮成形品搬出用積付装置

### 環境対策

ばいじん	0.01g/m <sup>3</sup> 以下
硫黄酸化物	20ppm以下
塩化水素	30ppm以下
窒素酸化物	30ppm以下
ダイオキシン類	0.01ng-TEQ/m <sup>3</sup> 以下



お助けロボット  
エコル